

記者会見及び現地取材のお知らせ

令和3年7月20日
中部地方整備局河川部
富士砂防事務所

～静岡県熱海市の土石流災害からの早期復旧を加速～

『熱海緊急砂防対策チーム』を設置

令和3年7月豪雨による静岡県熱海市の逢初川水系逢初川流域において発生した大規模な土石流災害について、早期復旧に向け、明日7月21日に『中部地方整備局熱海緊急砂防対策チーム』を熱海市内に設置し、緊急的な砂防工事に着手します。

1. 国による復旧事業の実施（直轄砂防災害関連緊急事業）

大規模な土砂災害が発生した静岡県熱海市の逢初川水系逢初川流域において、静岡県知事からの要請を踏まえ、国直轄による緊急的な砂防工事に着手することが決定しました。

この決定により、中部地方整備局では明日、熱海市内に『中部地方整備局熱海緊急砂防対策チーム』を設置し、円滑な復旧工事の施工を行います。

2. 監視体制のさらなる強化

現在、県によって簡易雨量計と4箇所の伸縮計、及び国によってWEBカメラが設置されていますが、本格的な復旧工事の開始と今後の避難解除を見据え、監視体制の更なる強化を図るため、新たに土石流の発生を検知するワイヤーセンサーと源頭部の土砂塊の移動を検知するGPS観測装置の設置に着手します。

3. 記者会見 ※事前申込み不要

■ 日時：令和3年7月20日（火）16：00 ～ 16：30

■ 場所：中部地方整備局 3階 中部地方整備局大会議室
富士砂防事務所 2階 大会議室（サテライト会場） ※WEB開催

※ サテライト会場の富士砂防事務所では中部地方整備局の会見の様子を会場のWEBでご覧頂けます。

なお、質問・回答は中部地方整備局にて対応します。

4. 現場視察日程 ※別添により事前申込み必要（7月20日17：00締め切り）

【7月21日（水）】

10：00～10：30 『中部地方整備局熱海緊急砂防対策チーム』を設置（取材可）

10：30～11：15 （マイクロバスにて移動）

11：15～12：00 （熱海土木事務所発）被災現場視察【伊豆山】

12：00～12：45 熱海土木事務所にて解散

視察内容：GPS 観測装置設置作業（ワイヤーセンサーの設置作業に関しましてはご希望に沿って映像をご提供します。）

※取材希望の方は9：50分までに熱海土木事務所に集合して下さい。

※熱海土木事務所から被災現場まではこちらで用意したマイクロバスにて移動しますので、自家用車での移動は出来ませんのでご承知おきください。

5. 配布先

中部地方整備局記者クラブ

静岡県政記者クラブ

富士記者クラブ

富士宮市記者クラブ

【問い合わせ先】

（事業全般に関すること）河川部

河川調査官 ののむら 野々村 たけふみ 武文（内線：3513）

河川計画課長 みくにや 三國谷 たかのぶ 隆伸（内線：3611）

電話：052-953-8148

FAX：052-953-8351

（工事に関すること）

河川部 河川工事課
課長 つのだ 角田 たかし 隆司（内線：3711）

建設専門官 なかの 中野 おさむ 治（内線：3713）

電話：052-953-8153

FAX：052-953-8333

（現場視察に関すること）河川部

河川計画課長 みくにや 三國谷 たかのぶ 隆伸（内線：3611）

電話：052-953-8148

FAX：052-953-8351

河川工事課

建設専門官 なかの 中野 おさむ 治（内線：3713）

電話：052-953-8153

FAX：052-953-8333

取材登録

令和3年7月21日(水)の現場視察をご希望される方は、事前に下記の内容を電子メールにて送付をお願いします。

送信期限：令和3年7月20日(水) 17:00まで

送付先：国土交通省 中部地方整備局 河川計画課

メールアドレス：cbr-s852320@mlit.go.jp

※取材にあたっての留意事項について

- 1) 取材中は自社腕章を必ず着用願います。
- 2) 当日の天候もしくは交通事情等により行程等の変更又は中止もありますのでご注意ください。
- 3) 現地での移動はこちらで用意したマイクロバスにて移動します。
- 4) 各場所については、別紙をご参照ください。
- 5) 取材に際しては、現地の担当者の指示に従っていただきますようお願いいたします。
- 6) ヘルメットのご持参をお願いします。
- 7) マイクロバス乗車定員の都合により各社、取材は最小人数へのご協力をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、マスクをご着用頂くとともに、現地担当者の指示に従って譲り合って撮影くださいますようお願いいたします。
また、各社必要最小限の人数(1社1クルーまで)でお願いします。

記

- 1 報道機関名
- 2 取材者名(全員)
- 3 連絡先 ※取材当日に連絡可能な携帯電話の番号(代表者)

【当日の連絡・問合せ先】

中部地方整備局 河川部 水政課 課長補佐 すずき 鈴木 りょう 良
携帯電話：090-1569-3396

位置図：被災現場視察【伊豆山源頭部】



※地理院地図を加工

位置図：現場視察 集合・解散場所【熱海土木事務所】

住 所：熱海市水口町 13-15

※交通事情の状況等により変更が生じる場合がありますので、予めご了承ください。

注) 現地担当者の指示に従ってください。

熱海土木事務所

※地理院地図を加工



令和3年7月豪雨により静岡県熱海市で発生した土砂災害に対して 新たに国直轄による緊急的な砂防工事を実施します

令和3年7月の豪雨により逢初川水系において発生した大規模な土砂災害について、二次災害を防ぐため緊急的な対策として、GPS観測装置、ワイヤーセンサー等の設置及び、既設堰堤の除石、仮設ブロック堰堤、砂防堰堤の新設等に着手します。



仮設ブロック堰堤(設置イメージ)



砂防堰堤の新設(設置イメージ)



既設砂防堰堤の除石(施工イメージ)



【逢初川水系逢初川】
静岡県熱海市伊豆山地区
○令和3年7月3日土石流災害による被害状況
・人的被害: 死者18名、中等症3名、その他25名 (行方不明者10名)
・人家被害: 被害棟数131棟(128世帯、216名) ※令和3年7月19日時点
○主な対策
・GPS観測装置、ワイヤーセンサー等の設置
・既設堰堤の除石、仮設ブロック堰堤、砂防堰堤等の新設

令和3年7月豪雨により静岡県熱海市で発生した土砂災害に対して 新たに国直轄による緊急的な砂防工事を実施します

令和3年7月の豪雨により逢初川水系において発生した大規模な土砂災害について、二次災害を防ぐため緊急的な対策として、GPS観測装置、ワイヤーセンサー等の設置及び、既設堰堤の除石、仮設ブロック堰堤、砂防堰堤の新設等に着手します。

